



関西の今<トピックス>

- <2025年大阪・関西万博>万博準備・機運醸成着々 <https://www.expo2025.or.jp/>
 - ・万博経済効果 2.9 兆円と試算公表（関西民間シンクタンク調べ）
 - ・参加国・地域を集めた初の国際会議を開催（10/25.26）、100 か国超が参加し、開催地夢洲視察など、来年 4 月から始まるバビリオン建設に向けて準備加速
 - ・公式ロゴマークをモチーフにした記念ナンバープレートの交付開始（10/24～）全国各地で申込みが可能、大阪府知事・大阪市長の公用車にも装着
 - ・「水と生きる」サントリーと「空気で答えを出す」ダイキンが協賛して、期間中毎日「水と空気」をテーマに、最新技術を駆使した水上ショーを披露する計画を公表
- <観光> 国内旅行、インバウンド観光が活況の兆し
 - ・全国旅行支援と水際対策緩和が追い風で、観光地や街の賑わいに回復基調、一方で人手不足課題
 - ・リアルイベントも活況、京都三大祭りの「時代祭」が 3 年ぶり開催、大阪城天守閣復興 90 周年を記念した「大阪城夢祭り」も開催（10/15-23）、マツケンサンバⅡの披露や大名行列で賑わう。
- <産業> 円安に企業物価上昇が打撃、先見据えた投資も
 - ・一時 1 ドル = 151 円台となった円安や資源高等による企業物価の上昇（9 月前年同月比 9.7%）が内需中心の中小製造業等に大きな打撃、工場の海外移転を進めた大手輸出企業の中にも、円安の恩恵を打ち消すところも、工場等の国内回帰の動きもあるが人員確保が障壁
 - ・関西への研究開発拠点等の整備 * 続々
 - * クボタが堺市に国内最大の開発拠点「グローバル研究所」開所、自動運転トラクターの走行テストコースや圃場も整備、京セラが滋賀県野洲市に研究開発拠点、NTT は京都に国内最大のデータセンターを整備する計画公表
 - ・モンベルが同社では世界最大となる売り場面積の「アウトドアビレッジ」を奈良にオープン

大阪での取り組みの今

最近のトピックスと「移住信州暮らしの取組み」を紹介

- 「戦国武将ゆかりの地観光物産展」（10/7～8：天神橋筋二丁目商店街）
⇒新潟（上杉謙信）山梨（武田信玄）徳島（三好長慶）大分（大友宗麟）などの戦国武将にスポットを当てた観光物産展、本県は大阪でも抜群の知名度がある真田幸村とゆかりの地を中心にPR～
- 「県産ぶどう試食・販売会」（10/27：JR北新地駅曾根崎地下歩道）
⇒全農長野と連携してぶどうやりんご等のPRと販売を実施、クイーンルージュの試食アンケートでは、ほとんどの方が「知らなかったが、また食べたい」と回答、上品な色と甘さが大変好評～



●「ラジオ関西まつり出展」(10/30：神戸ハーバーランド高浜岸壁)

⇒F D Aが就航する新潟・長野が連携して出展、家族連れで賑わう「アンパンマンミュージアム」前岸壁の特設会場でシナノスイートやスイーツなどを販売、ステージでは信州のP Rタイムも



<「移住信州暮らし」の取り組みを紹介>

- ◎関西からも移住希望が多い信州の魅力を発信、相談やセミナー等を通して信州暮らしや移住交流、起業等を促進
- ◎信州暮らし案内人が多様化する相談に丁寧に対応、市町村や現地と連携して、寄り添ったサポートを実施
- ◎セミナーやS N S、オンラインで信州暮らしの魅力を発信
<https://www.facebook.com/oosakaijudesk/>
- ◎大阪ふるさと情報センターと連携した重層的な相談サポート
地方就職フェアや就農相談などハローワークとの連携、信州での起業やプロフェッショナル人材戦略拠点等と連携した仕事に関する相談



<相談等の状況>

【個別相談件数】R3:182件/R4(4-9月):205件 【関西圏からの移住者数】R3:172人

～お気軽に御相談ください！～

大阪の拠点としての活動予定

イベントの秋、リアルな催事等が盛り沢山

★「神戸空港F D A就航5都市 冬の味覚フェア」(11/1～12/30：神戸ポートピアホテル)

～buffetやレストランに郷土名物集合、松本山賊焼きやローメンなど登場、信州P Rコーナーも～

★「京都女子大学 藤花祭」(11/3～5：京都女子大キャンパス)

～学祭で観光物産やU I ターン就職など長野県の魅力をP R、アルクマも登場～

★「日本列島心のふるさと観光展」(11/9～22：JR北新地駅みちまちスクウェア)

～在阪事務所の県が協働で出展、秋から冬の信州やシーズンを迎える
スノーリゾートをポスターパンフでPR～



